



# 高瀬会だより

社会福祉法人 高瀬会

発行者：高瀬会新聞委員会

編集発行責任者：北地留美

〒649-4224 和歌山県東牟婁郡古座川町

高瀬353番地

TEL 0735-72-3355 (代)

FAX 0735-72-3356

発行日：2022年1月



## ご挨拶

社会福祉法人高瀬会

理事長 切士

桂

新春のお慶びを申し上げます。

平素は社会福祉法人高瀬会の運営にご支援ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は一昨年に引き続きコロナ感染症の感染拡大に脅かされた一年であります。ご利用者様、ご家族様、関係各位の皆々様には面会制限や行事の中止等ご不自由をお掛けしているにもかかわらず、ご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。

新年を迎えるましても感染力の強いオミクロン株の市中感染の不安もあり、収束はもう少し先のようでございます。引き続きご協力お願いいたします。

また、少子高齢化・人口減少は更にすすみ、高齢者福祉のない手不足が深刻化してございます。そのような中にありましても安全安心してサービスを受けて頂き、その人らしくお過ごしいただけるよう更なる職員の資質向上・意識改革に努めて参りたく存じます。

本年もご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに一日も早くコロナが終息し穏やかな日常をお過ごし頂けますよう心よりお祈り申し上げます。



# 寅年職員新年抱負

寅年の職員が勢ぞろいしました。  
今年は19名の職員の抱負を紹介させていただきます。

 <p>頑張つて虎の勢い、忘れずに 清水 孝代 《湯ごりの郷GH》</p>	 <p>目の前の段差見ながらつまずいた 永金 宣秀 《第2訪問看護》</p>	 <p>年女寅の様には走れない 田村香緒里 《あじさい苑》</p>	 <p>今年こそ日本一に登りたい 尾鷲 芳昭 《古座川園》</p>
 <p>いつも笑顔と思いやり感謝と共に歩むのみ 田仲 文代 《湯ごりの郷GH》</p>	 <p>寅の年みんなで声を大きくコロナを吹き飛ばせ 村山 繁美 《もみの樹》</p>	 <p>また来てね今度はいつ?と孫が聞く 松原 祥子 《グリーンヴィレッジ》</p>	 <p>ひかわさん今年はぜつたい会いに行く 瓜田つる代 《古座川園》</p>
 <p>猛虎の甲寅つ成れずも頑張るギリ四十代の漢 原 大夏 《小規模多機能ハウス》</p>	 <p>新年もマスクの中は笑顔です 久保健二郎 《あじさい苑デイケア》</p>	 <p>年女気持ち新たにこれからと 堀 和子 《訪問介護ステーション》</p>	 <p>古座川を自然豊かに残したい 樽井 幹雄 《古座川園》</p>
 <p>皆様に感謝と笑顔絶やさず 桑木野奈理子 《小規模多機能ハウス》</p>	 <p>本年も笑顔作れる環境に 大川 紘平 《湯ごりの郷GH》</p>	 <p>鏡みて腹をへこます我が姿 大岡 忠彦 《第2訪問看護》</p>	 <p>コロナ禍に国民の生活迷わされ 和谷登志幸 《古座川園》</p>
 <p>配食先で「おおきによ」の声活力もらう 内海 章子 《湯ごりの郷配食サービス》</p>	 <p>がんばるぞ! 介護福祉士 合格だ!! 升谷亜紀子 《湯ごりの郷GH》</p>	 <p>A colorful illustration of a tiger sitting cross-legged, holding a red bowl filled with rice or food, surrounded by cherry blossoms and a yellow background.</p>	 <p>おもしろきことみなき世をおもしろく 尾崎 謙一 《あじさい苑》</p>

**あじさい苑**  
ご長寿おめでとうございます。

あじさい苑では、定員八十名の二割の方  
が百歳を越えています。百歳を過ぎ、膝の  
痛みがあつてもトイレで排泄されたり、腕



**古座川園**  
作品作り

ご利用者様のご希望に応じて、手芸など  
の作品作りを行っています。今回は、リー  
ス作りを行いました。ハロウィンの季節に  
はオレンジの柄で、クリスマスには緑と赤  
を基調にした色で作りました。また、食堂の壁面にもご利用者様と一緒に  
楽しみながら季節に応じた壁面飾りを作  
っています。



**デイケア**  
一日一笑

デイケアではリハビリによる身体機能の  
回復はもちろんのこと、笑うことで心も健  
康になって頂きたいとの思いから、スタッ  
フ一丸となり、「一日一笑」以上ーを目指し、  
レクリエーション、ゲーム、日常の会話を  
楽しんでいただいております。

ご利用者様からは、「一人暮らしやから  
笑うことないけどここへ来たら一年分笑え  
る」ここは、「心の洗濯機やね」など嬉しい  
声を頂いております。  
笑う門には福来る。  
新年も笑いが絶えないデイケアにしてい  
きたいと思います。



これからもご利用者様それぞれの思いを  
支え、その人ら  
しい人生を全う  
できるよう支援  
させて頂きます。  
本当に、おめ  
でとうございま  
す。

が上手く動かせなくても自分でご飯を食  
べようとされる姿はスタッフに尊敬とは何  
か、生命とは何かを日々教えてくださって  
います。



**もみの樹**  
元気に過ごせり

コロナの影響でなかなかご家族様に会え  
る機会がないですが、「次に会える時まで元  
気におりたい!」といつ思ひに、日々元気  
に過ごして頂く為、声を出し、運動をして、  
食事を楽しんで頂いています。フロアに飾  
る作品や「歌と一緒に楽器も欲しいね」と  
音の出るものを作ったり…、  
外出する機会が少ない分、少しでも明る  
い毎日を過ごして頂きたいと思います。



7月よりデイサービスは、地域密着型通  
所介護として再びスタート致しました。今  
のところ、火・水・金の週2回、ご利用者10名と  
少人数ですが、笑い声が絶えない明るい雰  
囲気です。

また、少人数だからこそ「全員で一つの  
物を作っていく」毎回少しずつ無理を  
しない程度で作品つくりに協力頂いてお  
ります。

**再スタート!**  
**デイサービス**



**光泉寺の大銀杏**  
ささゆり

三尾川地区、光泉寺での一枚。推定樹齢  
400年の大銀杏で、枝から垂れるごぶが  
乳房に見えることから子授け銀杏と呼ばれて  
おり、テレビなどでもよく紹介されます。  
この近くには桜の名所七川ダムがあり、春  
には桜祭りで賑わいますが、2年間中止  
になっています。今年こそは今までどおり、  
楽しく開催されるよう祈っています。



去年も色々な行事が実施出来ませんでした。  
た。ショートステイとは言え室内にずっと  
居るのは寂苦しい!!  
ある夏の日花火大会をしようスタッフ  
が言いました。見るのはなくご利用者様  
に実際にやって頂き、手持ちの花火を準  
備し花火大会の開始。「きれいやな。久しぶり  
やよ」と笑顔。終盤には「もう無いんか」と  
時間を見忘れるくらい大盛況でした。みな  
さん恩抜きになりましたね。

**グリーンヴィ  
レッジ古座川**



秋  
ゆかし庵

パークアパート・カマクラ

# 湯ごりの郷

—各事業所より—

あんた、まだ長生きするわ…



秋桜を見に行つてきました。感染予防の為、車内からの見物となつてしまいましたが、それでも「美麗やよ」「美しいよ」と喜んで頂けた様子。次のシリーズは車外に出て、間近で秋桜が見られるよう心から願っています。

利用者様に季節を感じて頂こうと秋桜を見に行つてきました。感染予防の為、車内からの見物となつてしまいましてが、とても「美麗やよ」「美しいよ」と喜んで頂けた様子。次のシリーズは車外に出て、間近で秋桜が見られるよう心から願っています。



「あんた、まだ長生きするわ…」

能小規模多機能ハウス

春を満喫



皆様と一緒にチューリップを丹精込め育てました。日々少しづつ成長していくチューリップに水やりもして頂きました。色とりどりに開花したチューリップを見ながらひなたぼっこをしたり、テラスから見える桜も満開に咲いたので、花々を見て春を感じながら花見会をしたりしました。

一緒に楽しく

ケアハウス



コロナ禍の影響で今年もケアハウスでの敬老祝賀会。午前・午後と2部構成で行いました。2人羽織やテーブルクロス引きなどスタッフらの出し物の後、スタッフの「やってみませんか?」の声に「やってみよか」と今年は2名のご利用者様が急遽テーブルクロス引きに挑戦!見事2名のご利用者様もテーブルクロス引きに成功し、周囲からは拍手喝采。

コロナ禍で交流や外出自粛等制限がある中でもスタッフ・ご利用者様、一緒に楽しむ日々過ごして頂ける様これからも取り組んで参ります。

# 高瀬会 人材育成事業

# 表彰・感謝状

# 繋がりふえす



**介護福祉士実務者研修**

高瀬会では、介護サービスに従事する職員の人材確保と育成、キャリアアップを支援するため、当法人が主催して介護福祉士実務者研修を実施しました。法人内で研修を実施することにより、受講や相談のしやすい場所・環境で学ぶことができるメリットがあります。古座川町の補助事業も活用し、受講者の自己負担は無料で実施しました。

△全国老人福祉施設協議会永年勤続表彰 (勤続20年以上)	
原 大夏	南 正道
(勤続15年以上感謝)	西角礼子
切土知憲	生駒丈一
堀端せい子	久保健二郎
宇津美真美	和田はるみ
宇津美真美	西 あかね
(社会福祉施設職員功労者)	和田知子
堀端せい子	和中敬子
向井崇人	和田はるみ
西 あかね	和田知子
和田はるみ	和田知子
西 あかね	和田知子

△全国老人福祉施設協議会永年勤続表彰  
(勤続20年以上)

次の職員が全国老人福祉施設協議会会長、和歌山県老人福祉施設協議会会長及び法人理事長から永年勤続・介護等の業務の功績により令和3年度表彰を受けました。表彰状・感謝状は、それぞれ切土理事長から各職員に伝達・授与されました。受賞された皆様には、さらにその手腕を発揮し、引き続き活躍されることを期待します。

△和歌山県老人福祉施設協議会永年勤続表彰  
(勤続20年以上)

大内桂理事長が「令和3年度厚生労働大臣表彰社会福祉事業関係団体功労者」を受賞されました。切土理事長の永年にわたり、令和4年1月12日和歌山県庁において表彰の功績が認められ、令和4年1月12日和歌山県が贈呈されました。



△和歌山県老人福祉施設協議会永年勤続表彰  
(勤続15年以上)

また、古座川園事務職員山口美和子さんが、永年にわたり民生委員・児童委員功労の功績により、全国社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

△地域・笑顔・人々

コロナ禍のご利用者様たちの憂鬱な気分を晴らすとともに、自粛が続くイベントを出前でなく職員自らの手で実現し、地域に「元気な湯ごりの郷」を発信することを目的に開催しました。

3階のベランダや駐車場に分散して待機。スタッフは、歌やウクレレなどの楽器を演奏し、フラダンスを。さらに、今、世界中で人気の音楽グループ「BTS」のヒット曲「Permission to dance」のダンスを披露しました。



**寄付**

令和3年1月から12月の間にいたしましてご寄付につきまして、次のとおりご報告させていただきます。

皆様方の善意に対しまして心から感謝し、厚くお礼申し上げます。(順不同)  
(古座川町)

（太地町）	岩渕潮崎	（那智勝浦町）	尾鷲知彦
（紀の川市）	（太地町）	（太地町）	（太地町）
（大阪府）	（太地町）	（太地町）	（太地町）
（東京都）	（太地町）	（太地町）	（太地町）
坂口 哲也 様	坂口 進一 様	坂口 進一 様	坂口 進一 様
中村 関楠一 様	岡田 中重陽 様	岡田 中重陽 様	岡田 中重陽 様
本花 浪南 様	理方 潔一 様	佐藤 幸一 様	佐藤 幸一 様
佐藤 南一 様	中道 真吾 様	木谷 满起 様	木谷 满起 様
洞中 駿夫 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
上坂本 正洋 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
中根 和夫 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
和田 勝也 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
宇津美 真美 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
和田 あかね 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
和田 はるみ 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）
和田 知子 様	（太地町）	（太地町）	（太地町）

**金**



箱の中身はなんだろうな？（湯ごりの郷GH）

# 樂 し か つ た 思 ひ 出



よいしょ～っ!! (GHもみの樹)



美味しいそうっ!! (あじさい苑)



祝百歳!! 皆さんでお祝いしました♪(古座川園)



見頃だよ～（小規模多機能ハウス）



笑顔いっぱい!! (湯ごりの郷GH)

## ～高瀬会高齢者総合ケアセンター～

高瀬会本部 ☎ 0735-72-3600(代)

- 特別養護老人ホーム「古座川園」  
☎ 0735-72-3355
- たかせ会記念診療所  
☎ 0735-72-1136
- 老人保健施設「あじさい苑」  
☎ 0735-72-6100
- 高瀬会地域密着型バーデンライフ・  
ケアセンター「湯ごりの郷」  
☎ 0735-52-1121(代)  
デイサービスセンター・小規模多機能ハウス  
グループホーム・ケアハウス  
ふれあいサロン「ゆかし庵」  
南紀ケアプランセンター那智勝浦  
第2訪問介護ステーション  
配食サービスセンター
- グループホーム「もみの樹」  
☎ 0735-72-3322(代)

- 在宅複合型施設  
「グリーンヴィレッジ古座川」  
☎ 0735-72-0611(代)  
短期入所施設「グリーンヴィレッジ古座川」  
南紀ケアプランセンター  
高瀬会訪問看護ステーション  
高瀬会訪問介護ステーション  
高瀬会配食サービスセンター
- 古座川町地域包括支援センター  
☎ 0735-67-7611
- 高瀬会デイサービスセンター  
☎ 0735-72-3322(代)
- 古座川町高齢者生活福祉センター「ささゆり」  
☎ 0735-77-0222
- 南紀ケアプランセンター串本  
☎ 0735-67-7717

### 編集後記

BTSの曲「permission to dance」を直訳すると『ダンスの許可』と言う意味だそうです。

ダンスは、コロナ禍での行動制限、生活の不自由などの憂鬱を吹き飛ばす1番の方法と言えるかもしれません。距離はとっても、笑顔と人の繋がりを感じた温かいイベントでした。コロナが収束し、皆様が、そして私たちも共に、この大きなストレスから開放される日が一日も早く来ますように。（北地）

[高瀬会メールアドレス/info@takasekai.or.jp]

※[掲載させて頂いております写真等につきましては、個人情報保護のもと、ご本人様またはご家族様に同意を得ております。]